

## たくさんのご寄付ありがとうございます

- ・牧寄 清一様
- ・三尾 稔様
- ・薫田 拓磨様
- ・立正校成会名古屋教会豊明支部様
- ・マックスバリュ有松駅前店様
- ・株式会社デンソーファシリティーズ様
- ・メイツ・フレンズ・あびっと保護者会様
- ・匿名の方

- ・守谷 千春様
- ・野畑 美千子様
- ・名古屋短期大学様
- ・ザ・ビッグエクストラ刈谷店様
- ・イオンリテール株式会社イオンスタイル東浦店様
- ・株式会社デンソーファシリティーズ従業員一同様
- ・豊明福祉会賛助会様

皆様、いつも本当にありがとうございます。  
皆様からいただきましたご寄付は大切に使用させていただきます。

### \*タオルのご寄付をお待ち申し上げております！\*

食堂「スマイル」では慢性的にタオルが不足しております。色つきや柄ものでも差し支えございません。未使用でご寄付頂けるタオルがございましたらあびっとまでお声がけ下さると幸いに存じます。

令和5年度  
賛助会加入のおしらせ

賛助会への入金を受け付けております。  
豊明福祉会の活動にご賛同いただける方はぜひご加入ください。

個人会員：一口 2,000円  
法人会員：一口 5,000円

令和4年度は個人497名、法人43団体の方に加入していただきました。



# ぴーぷる

おいしいご飯を食べて  
今日も「スマイル」な1日に

## CONTENTS

- 🍴 理事長挨拶
- 🍴 段ボールコンポスト
- 🍴 重層的支援体制整備事業  
～ひびこれよきひ～
- 🍴 事業所報告「日々是良日」
- 🍴 ランチルーム清掃
- 🍴 つながりく



No. 68

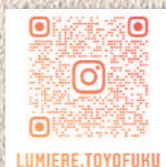
写真：「スマイル健康御膳」



### QRで最新情報公開中!



「ホームページ」  
「ブログ」



「ルミエール」  
instagram



「アート」  
instagram



「日々是好日」  
instagram



◀メイツの自主製品  
販売しています。  
ご注文お待ちしております。

## えみふるの家(グループホーム) スタッフ大募集

ご利用者様の気持ちに寄り添い、生活面のサポートをするお仕事です。一緒に働きませんか？

### 【勤務地】

- ① えみふるの家 豊明市沓掛町中川24番地
- ② みさき館 豊明市間米町鶴根1193-42

### 【募集内容】

#### ◎世話人

業務内容：調理、洗濯、掃除など  
給料：時給1,030円～（有資格者は1,130円～）  
勤務時間：平日…14:00～19:00（または18:30）  
休日…9:30～14:00、14:00～18:30

#### ◎生活支援員

業務内容：生活支援、余暇支援、夜間見守りなど  
給料：①13,150円（有資格者は14,250円）  
②11,500円（有資格者は12,450円）  
勤務時間：①15:30～翌9:30（22:00～6:30 内仮眠あり）  
②17:00～翌9:30（22:00～6:30 内仮眠あり）  
※勤務日、日数、時間については応相談

【連絡先】0562-85-1491 法人本部（伊藤浩二、伊藤美紀）

## 豊明福祉会 事業所一覧

生活介護事業所メイツ  
メイツ日中一時支援事業所  
☎0562-91-1890

ファイン相談支援事業所  
☎0562-85-5070

児童デイサービスふぁーもにー  
日中一時支援事業所フレンズ  
☎080-2441-9390

就労継続支援B型事業所あびっと  
☎0562-85-5080

生活介護事業所フレンズ  
☎0562-85-2033

えみふるの家沓掛（A・B）  
沓掛A ☎080-2601-9589  
沓掛B ☎080-2305-7067

みさき館  
☎0562-95-0362

ファインホームヘルプ事業所  
☎0562-85-5081

豊明市児童発達支援センター  
どんぐり  
☎0562-85-6661

発行日：令和5年6月30日  
発行者：社会福祉法人 豊明福祉会  
住所：豊明市沓掛町中川81-2  
電話：0562-85-1491  
URL：https://toyofuku.info/

【お知らせ】社会福祉法人豊明福祉会の決算報告・現状報告書等については、福祉医療機構「WAM NET 社会福祉法人の財務諸表用電子開示システム」にてご確認ください。

## \* 理事長事業報告(法人重点目標) \*



社会福祉法人 豊明福祉会  
理事長 石川 順一

令和5年度が始まりました。今年度は多くの事業所の管理者の方に人事異動をしていただきました。新しい職場で、新たな才能を発揮していただき、思う存分働いていただきたいと思っています。

さて、ここ数年国民を悩ませた新型コロナですが、その感染症法上の取り扱いが変更され、季節性のインフルエンザと同様な扱いとなりました。私どもの法人でも今後は、そのような対応をしてまいります。ただし、感染対策はしっかりとしたうえで、活動を活発化していくことになりますのでよろしくお願いいたします。

昨年度は、新たに建築したグループホームえみふるの家C、D棟の運営を始めることを目標としていましたが、結果的にはC棟のみ、10月から週3泊の運営を始めるのが精いっぱいという状況でした。これは、職員の採用が思うに任せず、皆様には大変ご心配、そしてご迷惑をおかけすることとなりました。今年度は、みさき館の移転も含め、2棟ともフルでの運営を始めたいと思っておりますので皆さまのご協力よろしくお願いいたします。

法人全体としては、一部の事業所で財政的に苦しい状況となっておりますので、その状況を少しでも好転させるように努めてまいります。そして、安定的な事業運営を実現して、職員等の待遇改善につなげていきたいと思っています。

今年度も職員一丸となって頑張っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

## 生活介護事業所「メイツ」段ボールコンポスト

### 「段ボールコンポスト販売はじめます」

豊明市ごみ減量大金星プロジェクトの一環として、ダンボールコンポストの作成・販売を行う事になりました。

段ボールコンポストは、基材となるピートモスと、もみ殻燻炭を混ぜ合わせたものを段ボールにセットします。そこに生ごみを投入し、混ぜ合わせながら発酵させることで堆肥が出来る仕組みになっています。

SDGs が求められる今、ご家庭で気軽に始められるゴミ減量の取組として、期待が高まっており、ごみ減量の一端をメイツとして担っていきたく考えています。



地域共生社会を実現するために、社会福祉法、介護保険法、老人福祉法などの法律が改正されました。地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため包括的な支援体制を構築するため、市町村において、属性を問わない相談支援、参加支援及び地域づくりに向けた支援の3つの支援を一体的に実施する事業「重層的支援体制整備事業」が創設され、令和3年4月1日より施行されました。豊明市においてもその取り組みがスタートしています。

## 重層的支援体制整備事業における 豊明市の取組・役割について

豊明市 市民生活部 共生社会課 坂上 遼

豊明市は、令和4年4月から重層的支援体制整備事業をスタートしています。障がいや、生活困窮、育児、介護など、さまざまな問題が絡み合っている世帯をまるごと支援する取り組みを始めて1年。介護等の専門職や適切な相談先につなげることができても、支え続けていく支援がまだまだ足りていないことや、地域社会での受け止め方の難しさが分かってきました。その中でも、地域のあらゆる活動に目を向け把握に努めたことで、支援につながった2つの事例を紹介します。

1つ目は地域づくりに向けた支援の事例です。生活介護事業所フレンズは、月に1回ボランティア団体にレクリエーション活動を依頼されておりました。しかし、コロナ禍でこれまでの団体にお願ひできなくなり共生社会課に団体の紹介を依頼。高齢者の地域サロンや市内のウォーキング活動でボランティアをしている団体を紹介しました。団体オリジナルの手作りレクリエーションが利用者に人気で、現在は毎月レクリエーション活動に入ってもらっているようです。

2つ目は参加支援の事例です。就労支援サービスを利用している方から、平日は事業所と自宅の往復のみで土日もほとんど行くところがなかったため、自宅近くで参加出来そうな活動はないかと相談を受けました。相談者宅近くで土曜日に活動している花壇のボランティア団体を紹介し、私自身も同行しながら活動に参加しています。活動に参加するうちに気持ちが前向きになってきたと話してくださり、今後も無理のない範囲で参加される予定です。

最後に、今後も支援の網を広げると同時に、網からこぼれる人によりそいながら支援することで「誰一人取り残されないまち」を目指していきます。

日頃、相談支援や、福祉サービス事業の運営の中で地域の社会資源やボランティアなどの活用を意識してきました。

「重層的支援体制整備事業」のスタートにより、「支え手」「受け手」という関係を超えて地域住民や地域の様々な方々が「ご自分のこと」として参加し、人と人が世代や分野を超えて「つながる」ことで一人ひとりの暮らしと生きがいをともに作っていくことができる機会が様々な場所で広がっていくように感じています。今後も関係機関や地域の方々をつなぐことで誰もが支え合う住みやすい街となると良いと思います。



## テーマ「今年の重点的な取組み」

「日々是好日~ひびこれよきひ~」とは、毎日毎日が素晴らしいという意味です。ご利用者の「楽しい! 頑張る! 時には真剣!」今回はそんな様々な日常を事業所ごとに紹介します。

### グループホーム

#### 休日の余暇に楽しむ フライングディスク

「休日の余暇時間にどうぞ」とフライングディスクをいただきました。グループホームでの休日は体を動かす機会が少ないので、楽しみながら運動する機会にもなっています。柔らかい素材なので館内でも楽しむことができ、的に「当たった!」「外れた~残念」とみんなで一喜一憂しています。生活の中の楽しみが一つ増えました!



### あびっと

#### 地域との連携を意識し 仕事に誇りとやりがいを持つ!

今年度は地域の方に喜ばれ、自分の仕事に誇りとやりがいがあるような作業の開拓と地域共生社会に向けた地域との連携とつながりを意識できるように取り組んでまいります。

また日々の支援や研修などを通して個々のスキルを伸ばすだけでなく、ご利用者へのより良い支援や権利擁護を大切に出来るように進めてまいります。



### ファイン相談

#### 「リモ会」を立ち上げ 気軽に情報交換ができるように

ファイン相談支援事業所では、令和5年度より尾張東部圏域の障がい福祉を元気にしていくために「地域アドバイザー会議」(通称: リモ会)を地域アドバイザーの竹田さんと共に立ち上げました。

月1回、尾張東部圏域の相談支援事業所、基幹相談支援センター、行政、福祉事業所の方たちとリモートで気軽に顔を合わせて情報交換や意見交換をしています。

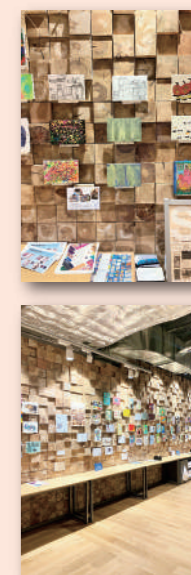


### メイツ

#### 「メイツ」から5名の作家作品が 「アールブリュット展」に出展

2023年3月30日(木)~5月8日(月)まで「小さなキャンパスの中のアールブリュット展」が名古屋市栄にある「マルエイガレリア無印良品」にて開催していました。

「メイツ」から5名の作家作品を出展。SMサイズ(227×158)のキャンパスの中に作家たちの様々な想いが込められた作品。たくさんの方に観て感じてもらうことができましたと思います。



### ファインホームヘルプ

#### 感染対策を意識しながらも 皆さんの希望に合わせた支援を

コロナウイルス感染症も5類に変更され外出制限も無くなったことで、今までは行けなかった場所にも今年度は皆さんのご希望に合わせた支援が提供できるよう目指してまいります。

その中でも引き続き感染対策は意識してまいります。また高齢化を始め多様化、複雑化する個人や地域の状況に対して、支援の提供、他機関との連携を意識して対応に努めていきます。

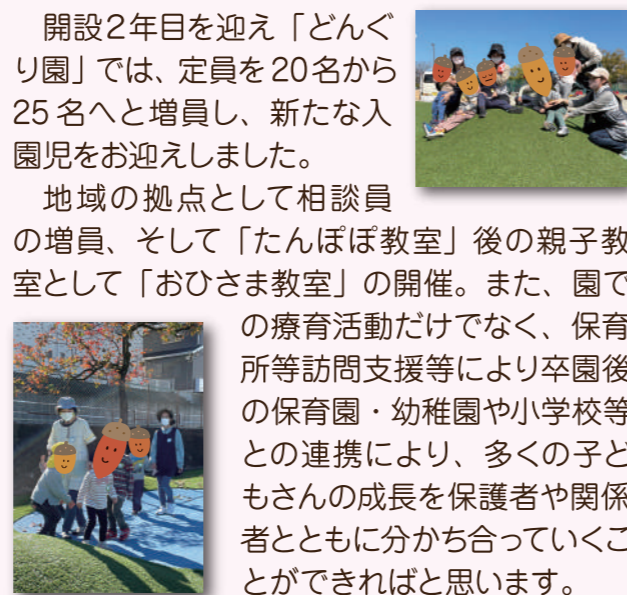


### どんぐり

#### 「どんぐり園」の定員を増員し 新たな入園児をお迎えしました

開設2年目を迎え「どんぐり園」では、定員を20名から25名へと増員し、新たな入園児をお迎えしました。

地域の拠点として相談員の増員、そして「たんぼぼ教室」後の親子教室として「おひさま教室」の開催。また、園での療育活動だけでなく、保育所等訪問支援等により卒園後の保育園・幼稚園や小学校等との連携により、多くの子どもさんの成長を保護者や関係者とともに分かち合っていくことができればと思います。



### フレンズ

#### 楽しみながら良い汗を! 3月から運動レクがスタート

令和5年3月から「多世代交流支援による地域の活性化」を目的とした市民団体、レクリエーション指導部「オオタカ」様にお越しいただき、運動レクを始めました。

毎月第3水曜日の午後より身体を動かす活動を行っています。皆さん一体となり活動を楽しまれ、良い汗を流されています。



### ふあーもにー

#### ブランコやおやつのお買い物… 「当たり前」が新鮮に感じる日々

5月の連休中の一コマです。これまでは新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、なかなか外出が出来ずにいました。社会も少しずつ以前の様相を取り戻しつつあり、外の空気をいっぱい吸って活動を楽しんでいます。

公園に行ってブランコを楽しむ・ちょっとスーパーに出かけておやつを買う。当たり前のことがこんなにも新鮮だったとは…。しみじみ感じる今日この頃です。



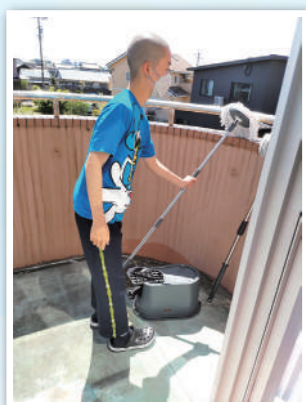
# 就労継続支援B型事業所「あびっと」 ランチルーム清掃

「あびっと」では現在毎日昼食後の「メイツランチルーム」の清掃作業の委託を受けて行っています。

工程表に従い換気から始め、椅子の上げ下ろし、床のほうき掛けやモップ掛け、窓、机、いすアクリル板などの拭き掃除、洗面台清掃などが主な作業内容です。作業を始めて半年が経ちメンバーも流れを把握して手際よく取り組まれています。



▲モップ掛け



▲モップ干し

メンバーにお話を伺うと「最初は馴れなかったけど今ではどの作業も出来るようになりました」と自信もつた様子でした。「メイツ」の方からも「食べこぼしたものもなく、机・イス・床などとても清潔な状態で、翌日も気持ち良くランチルームが使用できています。ありがとうございます」との嬉しいお言葉を頂きました。

これからも食事で利用される皆さんが衛生的で気持ちよく使って頂けるよう心掛けています。



▲椅子移動



▲机拭き



▼洗面台掃除



▲掃除道具準備



▼飛散防止拭き



▲床ワイパー



# つながりんく



～豊明福祉会と繋がる方々～



今回のインタビューは…  
所澤陽子さん

広告の企画デザインを生業としている方です。  
豊明福祉会のホームページも担当して下さっています。

つながりんくとは？

豊明福祉会と繋がる方の紹介をするコーナーです。

Q ご利用者との印象的なエピソードや嬉しかった出来事がありますか？

A いつも皆さんが歓迎してくれることです。お話しなくても、笑顔でなくてもいつも伝わるもので、それは豊明福祉会の支援する方々と利用者さんとの関係が良いからだと感じています。嬉しいエピソードとすれば、撮影の時に「はい、にっこりお願いします～」とか、「そのポーズ素敵！もう1回やってみてください～い」など私の無茶な要望にも、気持ちよく答えてくれる利用者さんたちに、感謝と感動で心の中はいっぱいになっています。



Q 大切にしていることは何ですか？

A ホームページを作る前に、創立メンバーの方々と創立当初のお話から、これからの未来の話をつよく伺いする時間をとってもらいました。その皆さんの思いが私のベースにあって、ホームページの文章や、リクルートインタビューの質問を考える時の大切な指針みたいなものになっています。もちろんたくさんのスタッフの皆さんが関わることで豊明福祉会は進化しているのですが、あったかい心みたいなところはきっと変わらなくて、ホームページを通して伝えていけたらと思っています。



Q 座右の銘を教えてください。

A 座右の銘はないのですが、「答えを急いで出さずにプロセスを楽しむ」です。これは福祉に関わるようになって、より自分の中で感じていることです。

Q 最後にメッセージをお願いします

A いつも暖かい豊明福祉会の皆さまや利用者さんに、私自身を活かしてもらっています。ホームページで私にできる事を通じて、長くお付き合いができると嬉しいです。

